

第二次名張市子ども読書活動推進計画施策進捗状況調査書

平成25年度

平成26年1月作成

指針1：家庭、保育所〔園〕・幼稚園における読書活動の推進

1 絵本の充実と整備

施策・方針	<p>ア 絵本購入費の確保に努め、子どもの年齢やそれぞれの発達に応じた絵本を充実し、子どもたちが魅力ある本を手にとって見ることができ環境の整備を行います。</p> <p>イ 子どもと本の出会いをより充実させるために、保育所〔園〕・幼稚園の図書館訪問や移動図書館の活用を推進します。</p>
-------	--

平成25年度 実績状況	<ul style="list-style-type: none"> ・限られた予算の中から、絵本購入はなかなか難しいですが、少しでも購入できるようにしています。 ・園によって様々ですが、 <ul style="list-style-type: none"> ・保護者が毎月～2、3ヶ月に一冊ずつ購入する ・希望者のみ購入する ・寄附からいただいている 等、実施しています。 ・遠足を兼ねて、図書館訪問をしている園や、移動図書館を利用している園もあり、子どもたちが絵本に触れる機会を少しでも多く持てるようにしています。 	成果・課題	<ul style="list-style-type: none"> ・移動図書館の活用の推進にどう取り組むかが今後の課題となる。 ・関連して公立図書館も保育所〔園〕・幼稚園も視野に入れたサービスの拡大が必要となり、業務民間委託の切り替え時期平成27年5月末に来るので、その時に運行の問題について、長期的に考え、仕様書等を見直す必要が出てくる。
----------------	--	-------	--

平成26年度 重点取組	<ul style="list-style-type: none"> ・現在の取り組みを継続・充実させていきます。 ・補修不可能な本の増刷や新刊などの情報を得て、計画的に少しで増刷します。 ・図書館訪問を実施していない保育所では、遠足などの機会を利用して、図書館訪問を行います。 ・やまなみ号が近くにきたら、利用していきます。 	成果・課題	<ul style="list-style-type: none"> ・移動図書館の活用の推進にどう取り組むかが今後の課題となる。 ・関連して公立図書館も保育所〔園〕・幼稚園も視野に入れたサービスの拡大が必要となり、業務民間委託の切り替え時期平成27年5月末に来るので、その時に運行の問題について、長期的に考え、仕様書等を見直す必要が出てくる。
----------------	---	-------	--

2 読書活動推進のための取組

施策・方針	<p>ア 保育士・幼稚園教諭対象に、子どもの年齢・成長に適した選書や読み聞かせの効果的な方法等を学ぶ研修の機会をもちます。</p> <p>イ 保護者と子どもが本を介してコミュニケーションを深めるために、ブックスタート事業を継続させるとともに、保護者向けの読書活動に関する講座を開催するなど、家庭、保育所〔園〕・幼稚園への積極的支援を行います。</p> <p>ウ 市立図書館と連携し、読み聞かせ等のボランティアの活用を図るとともに、各保育所〔園〕・幼稚園でのボランティアの受入を進めます。</p>
-------	---

平成25年度 実績状況	<ul style="list-style-type: none"> ・読み聞かせの講師に来ていただいて、研修会を持っている保育園や園内研修で学びあう機会を持っている園もあります。 ・参観日等の読み聞かせの機会を利用し保護者への関心を高めたり、親子読書の開催を行いました。 ・保護者と一緒に絵本の貸し出しをしたり、借りて帰った絵本を家庭で読んでもらったりしました。 	成果・課題	<ul style="list-style-type: none"> ・保育所〔園〕・幼稚園と公立図書館のさらなる連携が必要。特に、ボランティアの活用については、保育所〔園〕・幼稚園では、ボランティアの組織を作るのは難しいと考えられるので、公立図書館と協力し、公立図書館の支援を受けていく手立てを考えていく必要がある。
----------------	---	-------	--

平成26年度 重点取組	<ul style="list-style-type: none"> ・現在の取り組みを継続・充実させていきます。 ・えんだより・懇談会などの機会を利用して、親子読書の励めを行います。 ・市立図書館と連携した読み聞かせのボランティアの活用を進めます。 	成果・課題	<ul style="list-style-type: none"> ・保育所〔園〕・幼稚園と公立図書館のさらなる連携が必要。特に、ボランティアの活用については、保育所〔園〕・幼稚園では、ボランティアの組織を作るのは難しいと考えられるので、公立図書館と協力し、公立図書館の支援を受けていく手立てを考えていく必要がある。
----------------	--	-------	--

第二次名張市子ども読書活動推進計画施策進捗状況調査

平成25年度

平成26年1月作成

指針2：小・中学校における読書活動の推進

1 学校図書館の資料の充実

<p>施策・方針</p>	<p>ア 国の平成24年（2012年）度からの「学校図書館図書整備5か年計画」に基づき、「学校図書館図書標準」達成率100%の学校の割合を、まずは、三重県平均レベルの小学校39.7%、中学校24.4%とすることを旨とし、「更新冊数」も含めた資料の充実のため、図書購入費等の財源を確保していくよう努めます。</p>	
<p>平成25年度 実施状況</p>	<p>・平成25年度5月1日の調査結果によると、学校図書館図書標準に対する蔵書比率は <小学校> 25～50%:4校、50～75%:5校、75%～100%:8校(90%以上は4校) <中学校> 25～50%:1校、50～75%:3校、75%～100%:1校(90%以上は1校) となっており、年々改善はしてきているものの、達成校は0校という状況です。 (資料参照) ・「学校図書館活性化事業」を行い、4校のモデル校を対象とする、図書館教育についての先進的な取組への支援を行っています。</p>	<p>成果・課題</p> <p>・人的・財政的な措置は難しい状況にあるが、今回の計画の中で重要な項であり、5年後を見通した上で、計画を進める必要がある。計画実現のための予算的対応の努力を。</p>
<p>平成26年度 重点取組</p>	<p>・より一層の図書購入財源の確保と適切な購入をすすめていきます。 ・傷んだ図書の廃棄も必要であり、廃棄も含めた整備をすすめていかなければなりません。修理等により、使用に耐える図書の整備をすすめていきます。 ・引き続き、「学校図書館活性化事業」によりモデル校を選定し、図書館教育についての先進的な取組への支援を充実させていきます。</p>	

2 人的体制の整備

<p>施策・方針</p>	<p>ア 学校図書館支援員を引き続き配置し、各学校の図書館整備と子どもの読書活動推進の支援を行います。 イ 子どもと本のつなぎ手となる学校図書館の専任職員としての「学校司書」の配置にむけての検討を積極的に行います。 ウ 「名張市教育センター」の機能を活用し、各学校の司書教諭等と連携しながら学校図書館の充実に向けた支援の体制づくりをすすめます。 エ 司書教諭等や学校図書館ボランティアのスキルアップを目指し、研修の充実に努めます。</p>	
<p>平成25年度 実施状況</p>	<p>・本年度、学校図書館運営支援員を4名配置しました。 ・教育センターから派遣している4名の学校図書館運営支援員が効果的に各校を巡回し、司書教諭等と連携しながら、図書整備、読書活動の推進に資するよう業務に当たっています。 ・12月に各校の図書館ボランティアを対象に、教育センターで図書館ボランティア養成講座を実施しました。また、名張市立図書館主催の「図書館を使った『調べる学習』研修講座」(教育センター共催)や「学校図書館研修講座」、三重県教育委員会主催の「学校図書館活用フォーラム」への参加も呼びかけています。</p>	<p>成果・課題</p> <p>・学校図書館運営支援員と学校司書をどうとらえ、位置づけるかについて明確にし、先進事例等を調べる中で、名張市としてどのような配置をしていくかについて積極的な検討をする場を設ける必要がある。</p>
<p>平成26年度 重点取組</p>	<p>・読書活動推進に向け、バーコードによる貸し出しを全校で実施していきます。 ・図書館ボランティア養成講座や研修会を充実していきます。</p>	

3 読書活動推進のための学校の取組

<p>施策・方針</p>	<p>ア 小・中学校図書館のコンピュータ管理への支援、小・中学校図書館のネットワークの構築、新刊図書配置の支援、司書教諭等への支援等、学校図書館の活性化に努めます。</p> <p>イ 読書活動推進のため、保護者への啓発を学校にはたらきかけるとともに、PTAとも連携を取り、子どもの読書活動推進の大切さについて、「懇談会」「講演会」「親子読書会」など様々な機会で発信します。</p> <p>ウ ^{ウチドク}家読の推進が図られるよう支援します。</p>
--------------	---

<p>平成25年度 実施状況</p>	<p>・4名の学校図書館運営支援員が各校の図書整備並びに、読書活動推進のためのバーコードによる貸出し準備を進めてきました。現在、小中22校中、10校でバーコードによる貸し出しを行っており、1月末で全校貸し出しができる状況になる予定です。また、新刊図書が入り次第、整備や貸出準備等行っています。</p> <p>・4月の「子ども読書の日」に係る啓発のためのたよりに、「うちどくのススメ」と題し、家読の推進を図りました。</p> <p>5月から、毎月(8月は除く)「としょだより」を全児童生徒に配布し、読書活動の推進に努めています。</p> <p style="text-align: right;">(資料:「としょだより」)</p>	<p>成果・課題</p> <p>・これまでの図書台帳と、電子媒体で入力されたデータの整合、バーコード貸し出しの準備等全校で整えることができた。図書便り等の発行も読書活動の推進に寄与している。今後PTAとの連携や、先進地域の取組に学び、生かしていく等の取組が必要である。</p>
------------------------	---	--

<p>平成26年度 取組</p>	<p>・学校や家庭での読書活動推進に資するため、「としょだより」の発行等、より一層支援を充実させていきます。</p> <p>・各校がPTAと連携した読書活動の推進ができるような支援を計画していきます。</p> <p>・名張市PTA連合会にも参加支援を求める等しながら、読書活動推進のための研修会、講座等を企画します。</p>	
----------------------	--	--

第二次名張市子ども読書活動推進計画施策進捗状況調査書

平成25年度

平成26年1月作成

指針3：市立図書館における子どもの読書活動の推進

1 市立図書館の児童書の充実

施策・方針	<p>ア 市立図書館の全蔵書冊数に占める児童書の割合の目標値を25%程度とします。</p> <p>イ 保育所〔園〕・幼稚園や学校図書館への団体貸出用児童書の収集に努めます。</p> <p>ウ 内容が古くなったり傷みが激しくなったりした児童書を廃棄して蔵書の更新に努めます。</p> <p>エ 長く読み継がれて傷んできている児童書の買い替えに努めます。</p> <p>オ 身体の不自由な子どもたちのための点字図書や録音図書などの充実や、外国人の子どもたちのための外国語の図書の充実に努めます。</p> <p>カ 以上のことを実現するための予算の確保に努めます。</p>
-------	---

平成25年度 実施状況	<ul style="list-style-type: none"> ・蔵書冊数に占める児童書の割合 22.2%(平成25年12月末) 22.2%(平成24年度) ・受入冊数に占める児童書の割合 18.9%(平成25年12月末) 16.2%(平成24年度) ・平成25年度資料購入費(備品購入費) 8,500千円 	成果・課題
		<ul style="list-style-type: none"> ・今後も、受け入れ冊数に占める児童書の割合を増やしていくことが課題である

平成26年度 重点取組	<ul style="list-style-type: none"> ・受入冊数に占める児童書の割合の増加に努めます。 ・予算の確保に努めます。 	
----------------	--	--

2 人的体制の整備

施策・方針	<p>ア 児童サービスに関する専門的な知識を修得した児童サービス担当司書の確保により児童サービスに関する知識や技術の蓄積に努めます。</p> <p>イ 職員やボランティアの児童サービスの技術力の向上につながる研修等を年2回以上実施するよう努めます。</p> <p>ウ 市立図書館のボランティアや学校図書館ボランティアの他、子どもの読書活動にかかわるボランティアグループの組織化やコーディネートを行う受入体制を整備し、市立図書館内外で活動できるよう支援に努めます。</p>
-------	---

平成25年度 実施状況	<ul style="list-style-type: none"> ・第二次三重県子ども読書活動推進計画の実施にかかる研修会に、おはなし会ボランティアとともに参加しました。 ・「全国訪問おはなし隊」読みきかせ学習会におはなし会ボランティアとともに参加しました。 ・「図書館を使った『調べる学習』研修講座」(三重県図書館協会図書館活性化推進事業)を、小中学校教職員及び学校図書館ボランティア向けに実施します。(平成26年2月14日予定) ・学校図書館ボランティア研修講座を開催します。(平成26年1月28日・2月25日・3月25日開催) 	成果・課題
		<ul style="list-style-type: none"> ・施策・方針アについて触れられていない。担当司書をどうやって確保するのか。構造的に積み上げていく必要がある。

平成26年度 重点取組	<ul style="list-style-type: none"> ・各種団体の実施する子ども読書活動推進にかかわる研修会の情報収集に努め、積極的に参加します。 ・市立図書館が主催して、子ども読書活動推進にかかわる研修会を開催します。 	
----------------	--	--

3 地域における子どもの読書活動推進のための取り組み

<p>施策・方針</p>	<p>ア 子どもを対象にしたサービスの内容や催しのあり方を再検討して、更なる子どもの読書活動の積極的・計画的な推進に努めます。</p> <p>イ 保育所〔園〕・幼稚園への移動図書館巡回の拡大や、団体貸出利用の推進に努めます。</p> <p>ウ 県立高校図書館・高等専門学校図書館と連携して、ヤングアダルトサービスを展開するとともに、その計画的な推進に努めます。</p> <p>エ 子育てを支援する様々な施設で親子がくつろいで読書を楽しめる環境づくりのため、関係部署との協議を進めます。</p>	
<p>平成25年度 実績状況</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・子ども向けに図書を紹介する児童特集展示を行いました。(30テーマ) ・おはなし会等を実施しました。(延べ64回、757名参加) ・保育所(園)の児童の図書館訪問を受け入れました。(延べ12回) ・市の「出前トーク」に子ども読書活動の推進に関するメニューを追加しました。 ・第6回なばり本の帯コンクールを共催しました。(応募点数593点) ・教育フォーラムで本の帯コンクールの入賞作品を展示し、おはなし会を実施しました。(211名参加) ・ブックスタートを実施しました。(毎月第1・3土曜日、189名参加) ・中学生以上を対象にした英語のおはなし会を実施しました。(31名参加) ・「全国訪問おはなし隊」によるおはなし会を実施します。(平成26年3月27日予定) 	<p>成果・課題</p> <p>・「ブックスタート」についての取組内容の明示を。</p>
<p>平成26年度 重点取組</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・保育所〔園〕・幼稚園の団体貸出の利用を勧めます。 ・引き続き、おはなし会等の子ども向けの催しを実施します。 	

4 市立図書館による学校図書館支援

<p>施策・方針</p>	<p>ア 小・中学校の司書教諭等や県立高校学校司書との連携を強化し、学校図書館支援のあり方を検討のうえ、具体的な実施計画を策定します。</p> <p>イ 子どもの施設見学・職場体験を積極的に受け入れ、図書館への興味を深めさせることにより、子どもの読書活動の推進に努めます。</p> <p>ウ 図書館業務受託事業者による小・中学校への学校図書館支援を継続します。</p> <p>エ 県立図書館のサービスを活用した学校図書館支援について検討します。</p> <p>オ MILAIに参加している県立高校図書館との相互協力に努め、また、MILAIに参加していない高等専門学校図書館との相互協力についても検討し、蔵書の効果的な活用等の連携方法の研究を進めます。</p>	
<p>平成25年度 実績状況</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・施設見学(小学校7校)、職場体験(小学校1校・中学校3校・高校2校)を受け入れました。 ・小中学校への学校図書館支援を実施するにあたっては、年度初めに各学校に事前調査を行い、年間計画を策定しました。 ・小中学校の学校図書館を訪問し、ブックトークや読み聞かせ等を行いました。(訪問回数:延べ40回) ・団体貸出冊数 10,125冊(平成25年12月末) 12,285冊(平成24年度) 	<p>成果・課題</p> <p>・学校図書館支援については、年間計画を示す中で、どう工夫するかについて、学校図書館担当職員を中心に具体的な取組を進める必要がある。</p>
<p>平成26年度 重点取組</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・学校図書館支援を実施するにあたっては、小中学校との連絡を密にしメニューを工夫します。 ・団体貸出の利用促進に努めます。 	